

【NOMA行政管理講座(大阪)開催のご案内】

工事監査の指摘事項と改善事例から学ぶ

上水道工事の品質確保の実務ポイント

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

本会事業活動には、平素より格別のご支援ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、老朽化した社会インフラの適切な維持管理・更新が全国で重要な課題となっておりますが、最近では発注工事をめぐり施工業者による不正が相次いで明るみに出るなど、公共工事の品質をいかに確保するのも問題となっております。こうしたなか、公共工事に求められる「最少の経費で最大の効果を挙げること」の実現や「受注者に適正な工事を行わせること」のために、工事監査及び工事技術調査の意義がさらに高まっています。

本講座では、上水道事業に焦点を当て、全国の工事監査に伴う工事技術調査の事例から、主に技術監理に係る指摘事項の傾向とその改善事例を紹介いたします。それらの事例の解説を通じて、工事の各段階において事業者職員が特に留意すべき事項(その目的や行うべき内容)を再確認し、上水道工事の品質向上に役立つ視点を身につけていただきます。

時節柄ご多忙の折とは存じますが、この機会に関係者の方々多数のご参加をおすすめ申し上げます。

敬 具

記

日 時：平成30年9月4日(火) 10:00～17:00
会 場：本会専用教室 (大阪市西区鞆本町1-8-4)
大阪科学技術センタービル内)
講 師：公益社団法人大阪技術振興協会
技術士(上下水道部門・総合技術監理部門) 中村秀人氏

	参加料	消費税	合計
本会会員(1名)	18,000円	1,440円	19,440円
一般(1名)	20,000円	1,600円	21,600円

※銀行振込の手数料は貴団体にでご負担ください。

申込方法：裏面の参加申込書に必要事項をご記入のうえ、郵送またはファクシミリ送信にて、下記へお申込みください。折り返し参加券と振込銀行・口座名を記載した請求書を連絡ご担当者宛にお送り致します。(参加申込は参加券の発送にて確認させていただきます。不着の場合は必ず前日までに電話でご確認ください。)

なお、参加料は開催日までにご納入賜りますようお願い致します。
・電話予約も受付けます。(この場合では後から申込書をご送付ください。)
・領収書は「振込金受領書」をもって代えさせていただきますのでご了承ください。
・参加者が少数の場合、天災の場合などにおいては、中止・延期させていただく場合があります。
・お納めいただいた参加料は、原則として返却いたしかねますので、参加申込の方がご都合の悪い場合は、代理の方にご出席いただきますようお願い致します。

キャンセル：開催日の3営業日前～前日のキャンセルは受講料30%、開催当日のキャンセルは100%をキャンセル料として申し受けます。なお、当日までに連絡なくご欠席の場合でも、100%のキャンセル料となりますので、あらかじめご了承ください。

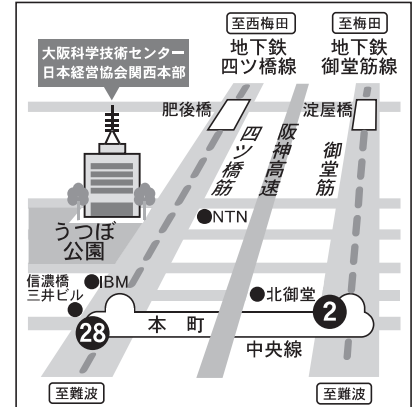
ご宿泊：ご参考までに会場周辺のホテルを下記のとおりご案内申し上げますので、必要な場合は直接ホテルへお早めにお申込(予約)ください。(※本会では宿泊手配(予約)は致しておりません。)

ホテル名	宿泊料(シングル)	交通	ホテル電話
リーガ中之島イン	8,500円(税・サ込)日本経営協会優待料金	会場より徒歩10分	06-6447-1122
ハートンホテル西梅田	8,500円(税・サ込)日本経営協会優待料金	JR大阪駅より徒歩5分	06-6342-1111

お申込み・お問合せ先：一般社団法人日本経営協会 関西本部 企画研修グループ (担当:佐々木)

〒550-0004 大阪市西区鞆本町1-8-4 大阪科学技術センタービル5階
TEL 06(6443)6962(直通) FAX 06(6441)4319 URL <http://www.noma.or.jp>
(※お問合せは、月～金曜日の9:15～17:15にお願い致します)

〈会場案内図〉



- 大阪方面よりお越しの場合
▶ 地下鉄四つ橋線「本町」駅下車(28出口)北へ徒歩5分
- 新大阪方面よりお越しの場合
▶ 地下鉄御堂筋線「本町」駅下車(2出口)西へ徒歩8分
- なんば方面よりお越しの場合
▶ 地下鉄四つ橋線「本町」駅下車(28出口)北へ徒歩5分
- ▶ 地下鉄御堂筋線「本町」駅下車(2出口)西へ徒歩8分

1. 水道部門工事技術調査の結果と概要

1.1 工事技術調査について

- (1) 目的と方法
- (2) 検査と監査の工事技術調査の違い

1.2 工事技術調査でわかったこと

- (1) 建設部門と水道部門の違いはあるのか
- (2) 水道部門の調査であったこと

2. 要改善項目とその改善方法

2.1 設計業務委託でのポイント

- (1) 発注時に注意すること
- (2) 業務委託中に行うこと

2.2 工事仕様書作成のポイント

- (1) 特記仕様書に何を書くのか

2.3 施工計画書の受理に当たって

- (1) 設計図書と施工計画書の違い
- (2) 監督の基準は施工計画書

2.4 「緊急時体制及び対応」に書くこと

- (1) 安全管理と緊急時体制及び対応の違い
- (2) 「緊急時体制及び対応」の中身

2.5 監督員

- (1) 監督とは何をすることなのか
- (2) 具体的に考える

3. 水道事業関連工事の品質確保のために

3.1 発注までにすること

3.2 契約から完成までにすること

〈講師紹介〉

公益社団法人大阪技術振興協会

技術士（上下水道部門・総合技術監理部門）

中村秀人氏

昭和43年 立命館大学 理工学部土木工学科卒

昭和43年 株式会社日本水道コンサルタント（現 株式会社日水コン）入社

昭和55年 技術士（上下水道部門・総合技術監理部門）登録

平成20年 中村技術士事務所設立

平成20年 公益社団法人大阪技術振興協会会員

(1.5)

キ.....リ.....ト.....リ.....線

FAX(06)6441-4319 一般社団法人 日本経営協会・関西本部（佐々木）宛（この面をそのままFAXして下さい。）

NOMA 「上水道工事の品質確保の実務ポイント」参加申込書 (0238)			H30.9/4
(フリガナ) 団体名			TEL () FAX ()
所在地	〒		・お支払い方法 <input type="checkbox"/> 銀行振込 <small>（通信欄）</small> <input type="checkbox"/> その他 <small>（該当にレ印をつけてください。）</small> ・参加料 <input type="checkbox"/> 会員（1名）19,440円 <input type="checkbox"/> 一般（1名）21,600円 所 属 _____ ご連絡担当者 _____
(フリガナ) 参加者氏名	所属・役職名	担当経験年数	
(フリガナ)		年 ヵ月	
(フリガナ)		年 ヵ月	
(フリガナ)		年 ヵ月	
今後、E-mailによる行政管理講座のご案内をご希望の方は、アドレスをご記入ください。⇒ [_____]			

※該当する箇所の口に✓印をおつけください。

※経験年数は、現在の部課での担当年数をご記入ください。

〔 ※ 参加申込書にご記入いただいた情報は、以下の目的に使用させていただきます。 ① 参加券や請求書の発送などの事務処理 ② セミナーなど本会事業のご案内 ③ 〇がご不要の場合は口にチェックしてください。 — □ 不要 〕